

学校改善に活かす新しい学校評価システム

札幌市立栄町小学校

I はじめに

2期4節での学校評価システム

1 本校における学校評価のねらい

本校においては、学校教育目標「創造性に富み、実践力のあるたくましい子どもの育成」に向けて、教職員・保護者・地域と連携しながら教育活動を展開している。

本校の教育活動は、子どもの成長の過程を踏まえて二期四節のサイクルを設定している。年4回の評価会議を行ったり、大きな行事で子どもの育ちの見取りを交流したりして、学校評価の取組を展開してきた。平成15年度からは児童・保護者にアンケートを実施し、分析し改善しながらよりよい教育活動になるよう工夫してきた。

しかし、これまでの方法では、アンケート結果の詳細や具体的な改善策とその公開、保護者や地域の意見の扱いなどの点が明確ではなかったため、家庭や地域にも学校評価の内容を公開し、信頼される学校づくりを目指していきたく考えた。

2 これまでの学校評価をもとにした改善点

これまでの保護者アンケートの結果公表は、栄町の教育を見直す会での説明の場であったので、全体に周知することが難しかった。そこで昨年度から、その具体的な結果や考察について、学校だよりでより広く家庭・地域に周知していった。

さらに今年度は、12月に全国学力学習状況調査について、NRT式学力テストの分析結果と合わせて学校だよりで知らせ、家庭にも協力をお願いしていった。

このように、本校は平成20年度が外部発信初年度となったが、その成果や課題を家庭・地域に発信しながら学校改善に取り組みたと考えている。今後も、家庭・地域と一層の連携を図りながら、効果的な教育活動の改善がされるよう、進めていきたい。

評価結果の公表の改善を目指して

II 本校の学校評価システム

1 自己評価と評価委員会

自己評価は、校長・教頭・教務主任・活動創造部と経営研究部の正副部長2名ずつ計7名による学校評価企画委員会が運営に当たっている。ここでは、児童・保護者・教職員のアンケートや記述式の学校評価を実施し、集約・分析などを行っているほか、評価会議の運営や「栄町の教育を考える会」「見直す会」の企画運営も行っている。

2 学校関係者評価委員会

学校関係者評価委員会では、学校で作成した自己評価の実施状況を適切に評価するとともに、教育活動の改善策について総括する。

- ・学校での公開行事や参観懇談などでの取組状況の把握
- ・自己評価の実施状況への意見
- ・学校関係者評価書の作成と公表



栄町の教育を
見直す会

Ⅲ 学校評価の年間の流れ

月	自 己 評 価			学校関係者評価
	学校（教職員）	児童生徒	保護者・地域	学校関係者評価委員会
4	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議(学校経営方針) ・学習参観懇談① ・家庭訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ・全国学力・学習状況調査(6年) ・前期の学習・生活目標を設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA総会 	
5	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会 ～子供の育ちの見取り ☆学びの支援～個別支援計画、実態把握調査の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・知能検査(2・5年) ・学力検査(2年以上) ・運動会がんばりカードの活用 		<ul style="list-style-type: none"> ・運動会 観覧
6	<ul style="list-style-type: none"> ○評価会議① I期の反省～運動会 子供の育ちの交流 ・学習参観懇談② ■栄町の教育を考える会 ☆学びの支援 全体交流会 □学年学級経営計画交流会 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動能力テスト(走・跳・投) 	<ul style="list-style-type: none"> ■栄町の教育を考える会 ・中学校区健全育成推進委員会 *スクールゾーン実行委員会① 	<ul style="list-style-type: none"> ■栄町の教育を考える会に参加、意見交流
7	<ul style="list-style-type: none"> ・学習参観懇談③ 			
8	<ul style="list-style-type: none"> ・学習参観懇談④ 			
9	<ul style="list-style-type: none"> ○評価会議② II期の反省～学力検査結果分析 □学年学級経営計画 中間反省会 	<ul style="list-style-type: none"> ・通知表に前期の反省を記入 ・前期通知表配付 		
10	<ul style="list-style-type: none"> ・個人教育相談 ・土曜授業参観⑤ 	<ul style="list-style-type: none"> ・後期の学習・生活目標を設定 		
11	<ul style="list-style-type: none"> ・学習発表会 ～子供の育ちの見取り 	<ul style="list-style-type: none"> ・札幌市いじめに関する調査 ・学習発表会がんばりカードの活用 		<ul style="list-style-type: none"> ・学習発表会 観覧
12	<ul style="list-style-type: none"> ○評価会議③ III期の反省～学習発表会 子供の育ちの交流 ・学習参観懇談⑥ ・教職員アンケート実施 ・学校便りで、全国学力学習状況調査と学力テストの結果を公表 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童アンケート実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケート実施 ・スクールゾーン実行委員会② 	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回学校関係者評価委員会 ・スマイルチャレンジ祭りの観覧
1	<ul style="list-style-type: none"> ・学校便りで保護者アンケートの結果を公表 	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; display: inline-block;"> <p>校区幼稚園・中学校・児童会館・まちづくりセンター・学校評議員・PTA役員の方々を招き、子どもたちをよりよく育てることを視点にパネルディスカッションを開催した。</p> </div>		
2	<ul style="list-style-type: none"> ・学習参観懇談⑦ ■栄町の教育を見直す会 □学年学級経営計画 年間反省 ☆学びの支援 年間反省 ○評価会議④ IV期の反省 ○学校評価 今年度の反省 		<ul style="list-style-type: none"> ■栄町の教育を見直す会 ・中学校区健全育成推進委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ■栄町の教育を見直す会に参加、意見交流
3	<ul style="list-style-type: none"> ・学習参観懇談⑧ ・卒業証書授与式 	<ul style="list-style-type: none"> ・通知表に後期の反省を記入 ・後期通知表配付 		<ul style="list-style-type: none"> ・卒業式 観覧 ・第2回学校関係者評価委員会

IV 学校評価の方法

1 自己評価

(1) 項目の設定

教職員・児童・保護者に、共通のアンケートを実施

本校では、資料1の通り、4つの分野の中から、15項目18内容の自己評価を実施している。教職員・児童・保護者に、基本的に同じ内容の質問としたので、それぞれの意識の違いが明確になり、今後の指導や家庭との連携をとっていく上でも役立つっていった。

アンケートは4段階評価とし、それぞれ「全くその通り：4点」「だいたいその通り：3点」「あまりそう思わない：2点」「全くそう思わない：1点」とし、平均値を求めた。平均が3.0より大きかったらA、2.0より大きかったらB、2.0以下1.5より大きかったらC、1.5以下だったらDとし、自己評価の達成度とした。改善の方策については、学校評価全体会での内容などをもとに、学校評価企画委員会が中心となって作成し、次年度への改善策としてまとめ、教職員全体で共通理解を図っていき、自己評価書（資料2）としてまとめていった。

記述式の方は、学校評価企画委員会が中心となって反省を集約し、学校評価全体会で検討していき、次年度への改善策をまとめていった。

保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける

(2) 生徒・保護者アンケートの実施

評価の内容は同様で、表現を児童や保護者向けの表記にしている。そのほかに、自由記述欄も設けており、様々な内容が書かれてくる。氏名を明記しているため、内容を的確に把握することができ、分析や改善に向けて参考になる内容も含まれていた。

また、いろいろな願いが書かれてくるのだが、逆にこれを学校側の現状を説明し、保護者に理解を求めようい機会ととらえ、学校便りで学校としての取組と改善策を説明している。

【保護者アンケートの記述欄より】

お礼の言葉に、お礼を言わせていただき、質問にお答えし、お礼の言葉を返すまで「質問」として、

- ① 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ② 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ③ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ④ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ⑤ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ⑥ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ⑦ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ⑧ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ⑨ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ⑩ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ⑪ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ⑫ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ⑬ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ⑭ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ⑮ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ⑯ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ⑰ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ⑱ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ⑲ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ⑳ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ㉑ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ㉒ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ㉓ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ㉔ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ㉕ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ㉖ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ㉗ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ㉘ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ㉙ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ㉚ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ㉛ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ㉜ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ㉝ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ㉞ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ㉟ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ㊱ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ㊲ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ㊳ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ㊴ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ㊵ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ㊶ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ㊷ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ㊸ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ㊹ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ㊺ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ㊻ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ㊼ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ㊽ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ㊾ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける
- ㊿ 保護者の声から、学校の取組や実態把握の発信に結び付ける

(3) 結果の集計と分析・自己評価書の作成

教職員・児童・保護者での違いが見える評価結果

児童アンケートの集計は、各担任が行った。簡単に入力できるようなエクセルを使ってデータ化したので、全校児童・保護者・教職員の集計は、学校評価企画委員会で担当し、集計結果やグラフ化（資料3）などの分析・考察もスムーズに行うことができた。

これらは学校評価全体会で話し合い、学校評価企画委員会で改善の方策を検討し、教職員全体で共通理解を図っていった。

児童・保護者・教職員で比較していくと、低学年の児童は割とよい評価をしていたが、学年が上がるにつれて厳しい現実を見つめた厳しい評価になっていることが多かった。さらに保護者と教職員はその期待感からか、児童と比べるとやや厳しい評価になっていた。特に学習面では、子どもたちの概ねできているという評価に比べて、保護者や教職員ではまだまだ努力してほしいという結果が出ており、意識の差が明らかになっていた。こうした分析・考察が出来たのは、児童・保護者・教職員に対して同じ内容でアンケートをとることが有効であったからだと考えている。

(4) 改善策の検討

保護者及び教職員の改善に関する意見を整理し、学校評価全体会で検討を加えた。この反省を踏まえつつ、各部門・各係で新年度の学校運営計画を策定していった。

2 学校関係者評価

(1) 学校関係者評価委員の構成と役割

本校では、これまで学校関係者評価委員会という組織がなかったのだが、「栄町の教育を考える会」「栄町の教育を見直す会」には学校評議員やP T A役員に参加していただき、学校に対して様々な指針を示してもらってきていた。そこで、一番学校のことを把握している学校評議員と、日常的に学校の教育活動を見守ってくれているP T A役員にも参加いただき、学校関係者評価委員会を組織した。

この委員会において、学校側が行った自己評価についてご意見をうかがい、学校関係者評価書を作成していただいた。そのために、日常の参観懇談や栄町の教育を考える会・見直す会などにご参加いただき、学校の現状を把握してもらっている。

(2) 学校関係者評価書の作成

今年度は取組初年度であり、12月の第1回委員会開催と時期が遅くなったが、その場で今年度の学校評価についての方法やこれまでの経緯を説明し、基本的な進め方を確認してもらった。本格的な活動は、学校側の自己評価が出来た段階で、3月に学校関係者評価委員会を開催し、委員長を中心に、その達成度や改善の方策についてのご意見をうかがった。それらを基に、学校関係者評価書を作成し、教職員の中で共通理解をしながら、次年度への活動につなげていった。

第1回 栄町小学校・学校関係者評価委員会	
1. 目的	本校の教育活動の現状を把握し、改善策を立案し、実践すること。
2. 委員	委員長 校長 佐藤 幸三 委員 学校評議員 佐藤 幸三 委員 P T A役員 佐藤 幸三
3. 開催日時	(1) 第1回委員会 12月10日(木) 18時30分～20時 (2) 第2回委員会 12月17日(木) 18時30分～20時 (3) 第3回委員会 12月24日(木) 18時30分～20時
4. 開催場所	本校 2階 会議室
5. 参加者	校長 佐藤 幸三 学校評議員 佐藤 幸三 P T A役員 佐藤 幸三

第1回学校関係者評価委員会

V 評価結果の公表

公表方法の多様化

1 公表の方法

本校では、評価結果の公表を以下の方法で行った。

- ・学校ホームページ
- ・栄町の教育を見直す会での説明
- ・学校便りでの配布

VI 成果と課題

〔成果〕

- ・今年度から、学校関係者評価委員会を立ち上げての学校評価の取組は、これまで十分に周知されていなかった家庭・地域にも広く学校の現状を伝え、学校運営への参画意識の向上へとつなげることができた。
- ・教職員の主観的評価から、児童・保護者のアンケートによる客観的評価への意識化、さらには学校関係者評価委員会からの指摘により、教育活動のより一層の意識化と共通理解が図られた。

〔課題〕

- ・学校が実施している様々な取組やその現状を理解し、家庭で担ってもらう役割があることに気付いてもらい、地域と共に連携して子どもを育てていく必要がある。
- ・本校の教育活動をより充実・発展させるために、年間を見通した総合的な学校評価の一層の充実を図り、日常的な家庭・地域との連携を更に強化する必要がある。

【参 考 文 献】

- ・「札幌市の学校評価」 札幌市教育委員会
- ・「実践集録～これからの学校評価～」 札幌市教育委員会
- ・「札幌市の学校評価 義務教育の質の保証に資する学校評価システム構築事業～実践集録～」 札幌市教育委員会

今年度の教職員・児童・保護者アンケートの原案

評価項目	教職員評価内容	児童アンケート	保護者アンケート	
児童理解を重視した学年・学級経営の充実	スマイル活動の充実	①子供たちは、スマイル活動で、他の学年の子供たちとも、なかよく協力して楽しく活動している	①スマイル活動で、他の学年の人でも、なかよく協力して、楽しく活動していますか。	①お子さんは、スマイル活動で、他の学年の子供たちとも、仲良く協力して活動している
	友達との交流	②子供たちは、中休みや昼休みに友達と一緒に遊んでいる	②中休みや昼休みは、友達と一緒に遊んでいますか	②お子さんは、中休みや昼休みに友達と一緒に遊んでいる
	あいさつ	③子供たちは、学習や生活の中で、友達と協力して活動している	③友達とは、勉強や生活、係や当番などで、協力して活動していますか	③お子さんは、学習や生活の中で、友達と協力して活動している
	学校の規則の遵守	④子供たちは、いつも元気に、周囲の友達や大人にあいさつしている	④いつも元気に、友達や先生、まわりの人にあいさつしていますか	④お子さんは、いつも元気に、周囲の友達や大人にあいさつしている
自ら学ぶ授業の創造	学習の理解	⑤子供たちは、学校で決められているいろいろなきまりを、きちんと守っている	⑤学校で決められているいろいろなきまりを、きちんと守っていますか	⑤お子さんは、学校で決められているいろいろなきまりをきちんと守っている
	話し方・聞き方	⑥子供たちは、学習を理解している	⑥学習していることはよくわかりますか	⑥お子さんは、学習を理解している
	基礎学力の定着	⑦子供たちは、授業では人の話（先生や友達）をよく聞いている	⑦授業では、人（先生や友達）の話を、よく聞いていますか	⑦お子さんは、授業では人（先生や友達）の話をよく聞いている
危機管理と健全な心身の育成	自宅での学習の取組	⑧子供たちは、授業では進んで発表している	⑧授業では、進んで発表していますか	⑧お子さんは、授業では進んで発表している
	安全に関する指導	⑨子供たちは、基礎学力（読み・書き・計算）が身に付いてきている	⑨漢字の読み書き、算数の計算などができますか	⑨お子さんには、基礎学力（読み・書き・計算）が身に付いてきている
家庭や地域社会との連携による教育の推進	思いやりの心	⑩子供たちは、自宅での学習（家庭学習や宿題など）にきちんと取り組んでいる	⑩自宅での学習（家庭学習や宿題など）にきちんと取り組んでいますか	⑩お子さんは、自宅での学習（家庭学習や宿題など）にきちんと取り組んでいる
	忘れ物	⑪子供たちは、交通安全に気をつけたり、変な人の誘いにのらないよう気をつけている	⑪登下校では、交通安全に気をつけたり、変な人の誘いにのらないよう気をつけていますか	⑪お子さんは、交通安全に気をつけたり、変な人の誘いにのらないよう気をつけている
	家庭内での会話	⑫子供たちは、思いやりをもって友達や周囲の人に接している	⑫まわりにいる人たちのことを考えてあげたり、行動したりすることができますか	⑫子供たちは、思いやりをもって友達や周囲の人に接している
	規則正しい生活習慣	⑬子供たちは、忘れ物をしないように、工夫や努力をしている	⑬忘れ物をしないように、気をつけていますか	⑬お子さんは、忘れ物をしないように、工夫や努力をしている
	家庭での約束事	⑭家では、友達のことや学校であったことをよく話しますか	⑭家では、家族で自分のことを話し合ったり、自分の話を聞いてくれますか	⑭お子さんは、友達のことや学校であったことを、よく話している
	学校・家庭・地域との連携	⑮家では、時間や安全にかかわる「お家のきまり」を守っている	⑮家に帰る時間や安全についてなど、「お家の人とのやくそく」をまもっていますか	⑮家庭でお子さんのことを話し合ったり、お子さんの話を聞いている
		⑯保護者は、学校の教育活動や地域の活動を理解し、協力している	⑯保護者として、学校の教育活動や地域の活動を理解し、協力している	⑯保護者として、学校の教育活動や地域の活動を理解し、協力している

資料2

平成20年 自己評価及び学校関係者評価書

平成21年3月 日
札幌市立栄町小学校

1. 本年度の重点目標
『創造性に富み、実践力のあるたくましい子どもの育成をめざして』
2. 本年度の経営方針
○児童理解を重視した学年・学級経営の充実 ○自ら学ぶ授業の創造
○危機管理と健全な心身の育成 ○家庭や地域社会との連携による教育の推進

分野	評価項目	評価内容	内部評価		学校関係者評価	
			達成	改善の方策	賛	異
児童理解を重視した学年・学級経営の充実	スマイル活動の充実	・スマイル活動で、他の学年の子供たちとも、仲良く協力して活動している				
	友達との交流	・休み時間に友達と一緒に遊んでいる				
	あいさつ	・学習、生活の面で、友達と協力している				
	学校の規則の遵守	・いつも元気に、周囲の友達や大人にあいさつしている				
自ら学ぶ授業の創造	学習の理解	・学校でのきまりをきちんと守っている				
	話し方・聞き方	・子供たちは、学習がわかっている				
	基礎学力の定着	・授業では他の人の話をよく聞いている				
	宿題の取組	・授業では、進んで発表している				
危機管理と健全な心身の育成	安全に関する指導	・基礎学力（読み・書き・計算）が身に付いている				
	思いやりの心	・宿題にきちんと取り組んでいる				
	忘れ物	・家庭学習を毎日しようとして努力している				
	規則正しい生活習慣	・交通安全に気をつけたり、変な人の誘いにのらないよう気をつけている				
家庭や地域社会との連携による教育の推進	家庭での約束事	・思いやりをもって、友達や周囲の人に接している				
	学校・家庭・地域との連携	・忘れ物をしないように、工夫や努力をしている				
		・本生活・起床時間・就寝時間など、規則正しい生活を送っている				
		・時間や安全にかかわる「お家のきまり」を守っている				
		・保護者は、学校の教育活動や地域の活動を理解し、協力している				

平成20年度 アンケート集計(1/4)

平均ポイント:▲20年度

	A	B	C	D
低	114	33	5	2
中	92	44	2	4
高	64	71	4	5
全校	270	148	11	11
毎学年	157	157	11	2
毎職員	6	14	0	0

(低学年) (中学年) (高学年)
 【全校】▲(平均ポイント) 84.9
 【保護者】▲(平均ポイント) 81.2
 【教職員】▲(平均ポイント) 76.7

	A	B	C	D
低	111	31	11	1
中	99	23	13	0
高	81	48	11	4
全校	291	102	35	11
毎学年	197	119	18	1
毎職員	7	14	0	0

	A	B	C	D
低	103	42	5	3
中	81	51	8	1
高	70	58	13	3
全校	254	161	26	7
毎学年	114	194	14	1
毎職員	2	16	2	0

	A	B	C	D
低	104	38	9	2
中	70	61	7	3
高	38	77	28	3
全校	212	176	42	8
毎学年	98	189	44	1
毎職員	0	13	8	0

	A	B	C	D
低	88	54	10	1
中	73	58	4	6
高	28	85	28	2
全校	189	187	42	9
毎学年	112	196	21	0
毎職員	1	15	4	0

平成20年度 アンケート集計(2/4)

平均ポイント:▲20年度

資料3

	A	B	C	D
低	104	37	10	3
中	78	51	9	3
高	48	77	15	6
全校	228	165	34	12
毎学年	70	228	45	1
毎職員	0	18	0	0

(低学年) (中学年) (高学年)
 【全校】▲ (保護者) (教職員)

	A	B	C	D
低	98	44	9	2
中	72	56	10	3
高	35	86	21	2
全校	208	186	40	7
毎学年	82	196	52	2
毎職員	1	14	3	0

	A	B	C	D
低	80	45	22	7
中	28	68	30	13
高	25	44	62	23
全校	134	156	104	43
毎学年	51	139	120	13
毎職員	1	11	5	1

	A	B	C	D
低	107	35	9	2
中	76	50	9	4
高	38	65	17	3
全校	224	170	35	9
毎学年	72	213	53	5
毎職員	0	17	1	0

	A	B	C	D
低	101	37	7	9
中	81	33	24	3
高	59	55	23	7
全校	241	125	54	19
毎学年	102	173	62	9
毎職員	1	11	6	0